



■趣味だった農業にビジネスとしての面白さを見つけた

私の農業との出会いは44才の時に、当時は会社勤めを中心に、農業は気分転換的な位置づけでした。有機質肥料で稲作をやっていると言いつても、友人に比べていました。そこで、「売れば儲けになる」と思いつき、田んぼを借りました。農業用の機械を増やすと今度は、農作業が負担となつて困っている近所の人からの作業を受託できるようになり、次第に稲作が面白くなりました。気が付けば、経営規模も大きくなりました。

今に疑問を持ち、小さな改善で楽しく作業ができる環境を作るための努力と、思考の柔軟性を持ち、変わる事を恐れずPDCAを繰り返す姿勢が、経営継続の秘訣だと思います。

“農業の師匠”
指導農業士からの
メッセージ

農業を志す皆さんの情熱を受け止め、夢を応援する師匠がいます。創意工夫で、前向きに農業に取り組んでおられる指導農業士のメッセージをお伝えします。



“指導農業士は農業の相談役です。ぜひ一緒に考え、学び合いながら、営農しませんか？”

■私が応援できること
「話す門には健全経営！」

私は、会社員として働きながら経営規模を大きくした経験から、“ちょっとだけ儲かる稲作”についてアドバイスをできます。時間があれば、気軽におたずねください。

◎アドバイス例

- ①今の経営状況を把握し投資計画立案のために資産棚卸をしましょう。
- ②資金繰りを工夫して設備投資をしましょう。
- ③複式簿記で経営診断しましょう。

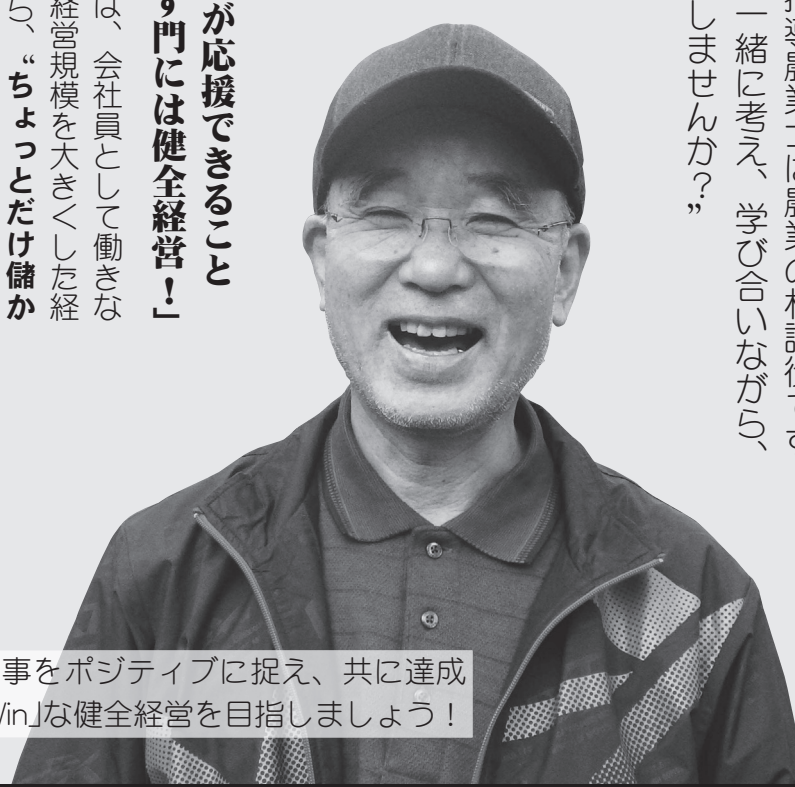
○プロフィール

指導農業士 **草刈 章博**さん

営農年数：25年
耕作面積：水稻 3ha
主な販路：JA

■農業を始める方へのメッセージ

郷土愛と貢献感を育み、日々の仕事をポジティブに捉え、共に達成感を覚えて「あなたも地域も Win-Win」な健全経営を目指しましょう！



問合せ先 役場山村再生課 ☎75-3117